

令和5年度 第2回 福井警察署協議会 開催結果

1 日時

令和5年7月4日（火）午後1時30分から

2 場所

福井県福井警察署等

3 出席者

- 福井警察署協議会委員 9名
- 福井警察署 署長以下11名

4 内容

- (1) 管内視察（JR福井駅）
- (2) 警察署協議会会長挨拶
- (3) 提言書交付
- (4) 質疑応答

【委員】

高校生の自転車ヘルメットの着用について

【警察】

道路交通法が改正され4月1日から着用が努力義務化されており、ご指摘のとおり高校生以上の着用率が低いというのが現状です。

着用しない主な理由として、「周囲が着用していない」、「髪型が乱れる」、といったものが挙げられています。また、県教育委員会では、「大人が着用していないのに生徒に強制するのは無理がある」として、ヘルメットの着用については生徒の判断に委ねています。現在、当署では福井市内の私立高校に働きかけ、ヘルメット着用促進に向けた取組を推進しているところです。

【委員】

勝山街道の福井農林高校東側にある交差点の交通規制について

【警察】

勝山街道の福井農林高校東側にある交差点について、勝山方面は3車線から1車線に減少するため、第一通行帯から割り込んでくる車両が多く危険であるとのことですが、第一通行帯を左折専用レーンにした場合、交差点手前で急な車線変更を誘発することが予想されます。

よって、直進車両に事前の車線変更を促し割り込みを少なくなるように、当該箇所手前の第一通行帯に法定外の路面標示を入れることについて道路管理者と協議していきます。

【委員】

北陸銀行松本支店付近の見守り活動について

【警察】

交番の警察官は、「安全」と「安心」のよりどころと言うべき役割を担っており、子どもの見守り活動や事件・事故の発生を防止するための赤パト警らや巡回連絡など警察官の姿を見せる活動を展開して、犯罪の防止・警戒力の向上にあたっております。

北陸銀行松本支店裏手路地は、朝夕に人通りが少なくなる状況が認められたことから、今後、パトロールを強化して子どもの安全確保を実施したいと考えています。

なお、不審者などの情報を得た際には、不審者の検索などのほか、不審者出没情報としてリュウピーメールにより学校・保護者関係者などへの注意喚起、学校や地域の見守り隊などと連携を強化して対応を図っていきます。

【委員】

自治会型デイホームへの警察官の立ち寄りについて

【警察】

交番・駐在所においては、警察官が公民館などへ出向き、特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発、その他犯罪の予防、高齢者に対する交通事故防止のための体験型教室等の各種広報啓発活動を実施していますので、今後も遠慮なく申し出ていただきたいと思います。

【委員】

北陸新幹線福井開業に伴う治安への影響について

【警察】

まず、インバンド政策については今年3月、国が「観光立国推進基本計画」を策定し、6月に地方交流促進を含む「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」を決定するなど、強かに推進されているところです。

北陸新幹線開業に伴うインバウンド客数の変化について、平成27年に金沢まで開業しましたが、インバウンド客数は、金沢・福井共に約2.3倍の増加を見せており、福井・敦賀まで開業となる来年以降、急激ではないにしろ福井市内においてインバウンド客数はさらに増加することが容易に想像できます。

すでにJR福井駅周辺や通称「片町」における治安対策など力を入れているところですが、インバウンド対策として当署に配置されている7人の指定通訳官や警察装備通訳機器・機能の活用、交番に「指差し会話帳」などを備え付けるなど取り組んでいるところです。そのほか、来日外国人犯罪対策や不良外国人のい集場所対策、情報収集なども強化していきます。

(5) 福井警察署長挨拶